

令和6年6月13日

東京グローバルビジネス専門学校
学校長 佐々木 由 殿

学校関係者評価委員会

第5回 学校関係者 評価委員報告書

2024年度学校関係者評価につき、下記の通り報告します。

記

1 開催状況

日程 : 令和6年6月12日(水)

会場 : 東京グローバルビジネス専門学校 302教室

2 報告内容

別紙のとおり

以上

1. 『教育理念・目標』について

- ・MVV 運営において主軸としている点が『佐々木学園らしい言動』であることを理解することができた上で、具体的な浸透施策の事例提供を行わせていただいた。
参考としていただき、更なる活性化を目指していただきたい。

2. 『学校運営』について

- ・教職員向けのハラスメント相談窓口等が整備されてきた一方で、学生向けの相談窓口の整備にも、より一層の努力を期待したい。

3. 『教育活動』について

- ・若手の教職員を対象とした『内部からの自発的な研修実施』は高い評価に値する。
そのような教職員の現場からの声を大切に、引き続き、教職員の質の向上に尽力していただきたい。

4. 『学習成果』について

- ・卒業生の社会的評価の収集には、まだ若干の不足を感じるが、『ホームカミングデー』を新規で開催する等、努力の軌跡はうかがえた。
引き続き、在校生、卒業生双方の教育活動の活発化を期待したい。

5. 『学生支援』について

- ・様々な退学事由がある中で、ほぼ全ての学生に対し、正規の手続きを踏んで学籍処理ができていた点は評価に値。
- ・『退学防止』については、制度や施策だけでなく、グループ校で行っているような『内側のモチベーション強化』等により、退学率の低減を図ることができた事例等を参考とし、学生の更なる定着を目指して欲しい。

6. 『教育環境』について

- ・『防火・防災』の項目において、過年度からの改善が見られた点を功績として評価したい。
- ・『校外実習』の成果を問う項目については、独自の視点を持った留学生等からも情報収集を行った上で施策の検討を開始する等、今後の改善を提案させていただいた。

7. 『学生募集と受入れ』について

- ・『日本留学 AWARDS』を獲得された点を高く評価させていただきたい。
今後も日本全国から選んでいただける学校になるために尽力をしていただきたい。

8. 『財務』について

現状の運用に問題はなく、記載事項に総合的に同意できる。

9. 『法令等の遵守』について

- ・現状の運用に問題はなく、記載事項に総合的に同意できる。

10. 『社会貢献・地域貢献』について

- ・過年度より、自己評価が高くはないことを懸念している。
開校5年を迎え、地域との交流や社会貢献を目指すフェーズを迎えていることを提言。
- ・まずは他の学校がどのような活動をしているか等、事例を集める必要性を感じている。

以上